

マンガ・パンデミック Web展2022

基本情報

期間

2022年10月15日[土]-

会場

オンライン展覧会

(<https://www.mangapandemic.jp>)

主催

マンガ・パンデミックWeb展2022実行委員会

(安齋科学・平和事務所 /

立命館大学国際平和ミュージアム /

京都精華大学国際マンガ研究センター /

京都国際マンガミュージアム)

展示アドバイザー

しりあがり寿 / 安齋肇

ウェブサイト制作

下元善光 (EIGHTY ONE Inc.)

ロゴデザイン

安齋肇 / 坂本志保

イラスト

しりあがり寿

担当

吉村和真 / 伊藤遊

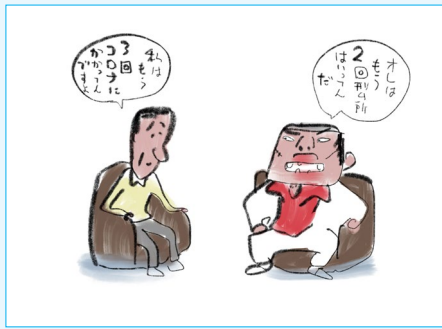
実施概要 「パンデミック」をテーマとするマンガ作品を募り(公募期間=10月15日-12月31日)、ヴァーチャル空間で展示する「オンライン展覧会」の第3弾。24ヶ国・地域の63組から、242作品が集まった。前年の応募作品数である1176点(公募期間=7月23日-10月31日)を大きく下回るが、企画自体が飽きられたということ以上に、コロナ禍という状況が、格別に語られるものでもなくなってきつつあることも示しているように見える。●今回は、企画を検討していたところに、ロシアのウクライナ侵攻が始まったため、テーマを、(1)「平和」(2)「パンデミック」(3)「パンデミック+平和」とし、(1)のみ先行(4月4日-)して作品の緊急募集を行った。 [文責=伊藤遊]

応募者の国・地域と作品数・参加組数

国・地域	作品数	参加組数	国・地域	作品数	参加組数
アルゼンチン共和国	1	1	サウジアラビア王国	3	1
イラン・イスラム共和国	14	2	中華人民共和国	62	7
インドネシア共和国	3	1	チェコ共和国	1	1
インド共和国	3	1	トルコ共和国	1	1
ウクライナ	42	3	ニカラグア共和国	1	1
エジプト・アラブ共和国	8	2	日本	35	24
エストニア共和国	5	2	フランス共和国	13	2
北マケドニア共和国	13	2	ポーランド共和国	3	2
キューバ共和国	2	1	メキシコ合衆国	1	1
ギリシャ共和国	3	1	モンテネグロ	1	1
クロアチア共和国	13	1	ルーマニア	6	3
コンゴ共和国	5	1	ロシア	3	1

▶
しりあがり寿による
「お手本」マンガ。

左上
「ベテラン？」
テーマ=パンデミック



左下
「最近の名前」
テーマ=パンデミック



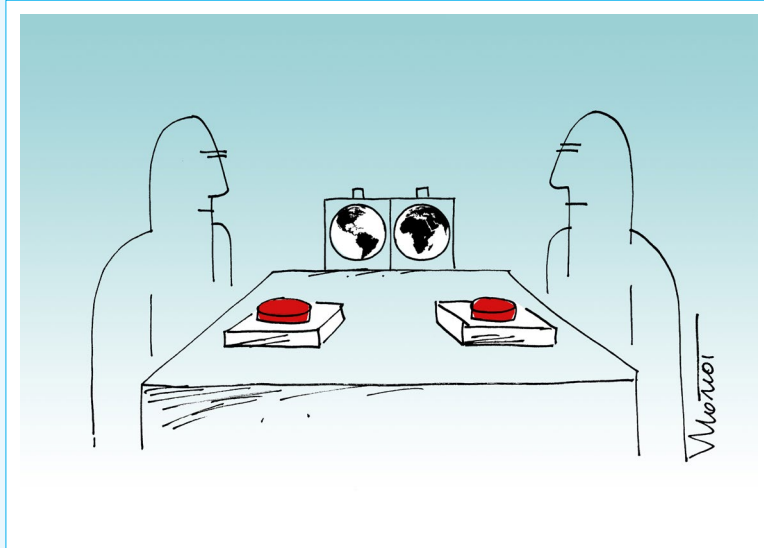
右上
「今、ベッドは？」
テーマ=
パンデミック+平和



左下
「戦う相手」
テーマ=
パンデミック+平和



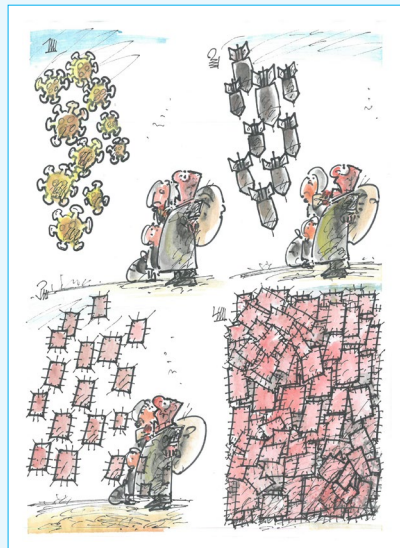
▶
Valerii Momot
「[[無題]]」
(ウクライナ)
テーマ=平和



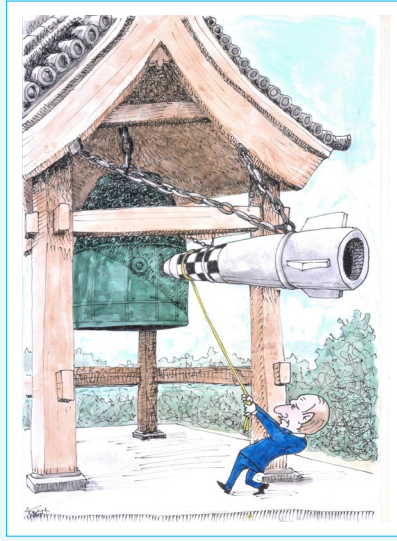
左
Viacheslav
Kapreliants
「[[無題]]」
(ウクライナ)
テーマ=
パンデミック+平和



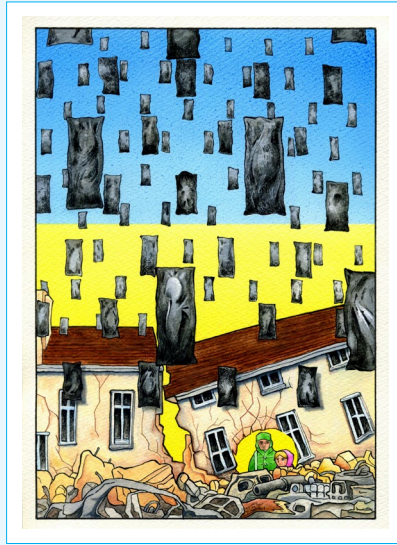
右
Slobodan Butir
「[[無題]]」
(クロアチア共和国)
テーマ=
パンデミック+平和



小林尚武
「平和の鐘を鳴らす人」
(日本)
テーマ=平和



岩本しんじ
「ウクライナ」
(日本)
テーマ=平和



野川ふきこ
「泣こかい、跳ぼかい、
泣こよか ひっ跳べ」
(日本)
テーマ=平和



左/右ト
ウェブサイト
ウェブサイトを
トップページの
スクリーンショット画像。
(2022年10月14日時点)
右ト
ウェブサイト「ギャラリー」
トップページの
スクリーンショット画像。
(2022年10月14日時点)

